こ飛行機を増産激剂防衛に必死 が荒棄部隊の職もつかせぬ進攻

小瀬、教拗の反撃

一年前〇〇〇〇〇〇〇に來願したのも、

その執効な敵の反撃の現なみであ

十六機が四機線隊に分散して熱拗一てありかへつを〇〇中間は『岩前

4尺位音場である、00萬帽中尉

逃げ腰で宣落しの宣爆をはじめた。

と呼びかけた。おツーと立ち止つ

る空戦だつた、一時十分頃ふと見

【ニユーギニヤ戦線〇〇にて小野田同盟特派員二日發】

不敵、暗夜の擲り込み

郷に成地が山上兵力の緊帯に一瞬の憩が間もなき酒域を減りてるが、以下なこの体験一颗と前端の度を加へてゐるが、この間にあつてわが開業な球目職が地の頻 ニューギニャの決破場は日夜幽烈な航空決職に彩られ、いまで彼ら航空職力集団

光ってゐを、旋回して目的地を暗一門長(解随線出身)の二機は

を出級し渋山脈上に横池はる

開総管ロベール提管は米國側の重

央と打合せのため関 裁七日歸城田中鮮銀總

「ビシー、「日同盟」マルテニツク

マ島總督決意

しなった

奇製成功、われ負傷

で飲んだルンガ洞やマタニカウ洞一間版調機を叩くべく命令を受象

が明るくともつてゐる、皇軍の血

して來たが、その都度無立う のを知つた四次は即日これを

00時無邪災命を照して諸國した

捕虜待遇要求

い朝の光級を真正面に受けながら

敵は暗夜の奇鸚も知らぬ気に第一般から資材の樹陸に狂奔してゐる

歌が身をもつて斬びかける『我に遊け』の激励である

る決定的勝利を双肩に瀕々と展団から陸の、海の荒酷をらんとする祖國の大學、西京製徒の大学への首注に當り完整要促得

栄養に概として聞いてゐるのである。以下は〇〇基地で難いをその詳報活が、これは最夜を分をぬ間烈な航空失敗に

〇上空で政然として敵機に戦ひを だつた、郷上つた〇〇機は先づ〇

の片葉が真紅な火焰となってすー。感ざれると勝る歌機は慌てA反射

粉碎せん米鬼の単

行つたのである、見よ一瞬酸機能

染む見らあつたのであらう

はばらくに降け飛び裂れた敵機

国からぐわんとばかりぶつかつて 野宮を粉碎したわが二萬士の『雲

| 類を散撃し芝都は空軍の魑臓であ 東方ソロモン階間に近づくにつれ

ギニヤの空をわが不屈な堕職はど

させた。かくて必日曜を全曜役下

敵狂奔の基地ブナヘ

盛地など徴々現はれて來た、

| 一個志を挫いなのみでなく味方の士

官は軍人精調の歴露であり、

てこれを蝦嶐、度許を扱いれた獲りの戦闘を悪く遺活もしめた悪性深間〇〇弾卵中最、同意地高闘中男の出物な極端に低速しかも行動また窓中戦闘に不向きな職上攻撃機で取締然人、戦指撃武器自身け継続たる艦官りを魅行し 自機が今南西大平洋の各基地で限りなき感動を呼んでゐる、しかもその能動は同港重量商指揮官が置下の全軍に布

「〇〇基地にて西村海軍報道班員三日發」やが占領地議論を企画して心臓じる疾患した極機

雲染めて「學徒我に續け」の激勵

だつた、やがて〇〇機は砂酸

の前に猛然と降下した、次の勝脳 ぐつと微音を起すと見る間に真正

部もあつたのだ、落下する火炎の

総古集地に心臓な反響を全て、

その日は近悪しくるが歌歌機能 頼し戦闘機は不在

たが欧後来の歌歌が設せられる

た日頃から敬感する〇〇中間のま に、につこり無首で徴笑んだので も一種に來るか」といはぬばかり

> つと息をつく間もなかつた、優な 間を輸びながら〇〇に使入しょう

するのを行つまでもない、機管を

がお決りの起衛度で十一時過ぎ0 が不在だった、その留守を狙ふ敵

へ出て行くのだった や、ものもいはずに手早く飛行服 は〇〇院指揮官として〇〇にあつ

手の〇〇二飛曹は思はず『機臣』

書替り、低速に加へて行動も年

機能から利十キロ、敷機を掩旋し撃地上部隊の痛恨を空から晴らす一時世分だつた、決定鬼師もこれを「出身)相尾翼(顧恩照出身)小川

血のガダルカナル島に旗歌の墨 掛けられたのは〇月〇日の夜中一一 へく大騰不敬暗夜の郷り込みが仕

東京上は極端

学龄 (震滅

がスコールが飛行場の方角を包ん

三百メートル、三千メートルから

しめることになったが提督は米國 置してロベール提替と協議を行は

總督府辭令

(四) 命法文(四) 命法文(四) 命法文(四) の法文(四) の法(四) の法(四)

何處を飛んであるのか皆目わか

要請、米國海軍省は二日米第十海

だがり込みは今だしと遅大尉以

こところに洪禄雲や積風婆が 三年五号へ

な生物のやうにばんやりと

は米國政府と一切協力さざる旨の

してゐた、何時の間に忍びようた

さく必勝の頃もの下に決行した歴

微笑に包むは決意

左上から猛然降下

でいい。とて選二無二、わが南方

る一個的レンドバ酸以上館仓

医療なる強敵とないて職胎十四

る南太平洋の威局に厳じて氣を のである。われらはこの声熱な 白領地區を第回せんとして

> いて我方もまたこの犠牲を挑っ 第二巻、2011日間の配題に於

多の統制の極酸立が計算されて ゐる。 目的軟いづれ他決職下

また石炭硫制量量を始め渡

際の當然の立場であらう。この

一味に於いて、近時酸立せられ

して、適に内容が膨沈であり、

重大使命を嫌ふ師頭指理者であ ふことである。彼等はいづれも

盛せるものの上に乗る指摘としては、「

機能だ、敵はあわてふためい

蓋しその一例である。又石炭

である。よってその上飛る人が

制方式が綜合的であることに の此は、日本石炭統制會社

の空を血と来めて取った威友の

へねばならない。

の經濟力を、「ロバーセント

るにある間であるが、半島の

で是正して、質に採長補短の 見出し得るやうな映略や不合

機構ご人ご

であるのである。われらは南漠

といふ萌々をる大戦果をあげた

全企風に出るに相違ない。 一版を目指して、第二、第三の

るのいるまでもなく、 は正に触るべからざるもの 様なものであり、その反射

の手である。その歌の種類

た。しかし散は雑物にも七月

度水油に解すべきは明らかであ

敵のこの作戦を

ない。敵の反應作取はその都

劉潔監制確立の級に引うて、

勘系形定さるゝ統制方式であつ

見れば、そこに自ら内地ので と若干方式を異にする理由が っるのである。 勿臓 一本の太

でれは要するに決戦機制下の妨

までの系統的一貫服制を企圖し

は幽を喰ひしばりながら今しも響

霊が響えてゐた、繋が多くなつで

目的基地に〇分前の地點に種類 消走路に互弾炸裂

長(石川縣出身)に打電を命令し

三遊分野にも ダツチする 點に

/配給統制のみに終始せず、

てあるのである たいこうで

言して西言をいことは、既に決

制が、日々の決戦に向づて如何

日にわたつて更に問題と

兵員、軍祭品の 補給に 最難的

統制機関が廃出してゐる。その

つち生なものを拾つて見ると

その。歩調も今では 半島に関す い滅は、配まで内鮮用ーです

方式を一歩掘んでてゐると考 してゐる爲であらう。從つて或

る場合には、内地の先進的統

がある。敵の反転何ぞ恐れ

な作成は一種何を物面るから

人月番日突如として、南太平

敵の反撃を侮る切れ

敢然、艦上攻撃機體當り

勇躍出撃のわが潜水艦(紫龍河県101歳)

スプイレス!!日同盟 ※ 亂へ數字戰術 米、内政の混 共力誇大宣傳

は八百八十萬人が訓練を受けて ス四二年には米陸軍の兵力はご **三五十四人の軍隊を準備 | 補大奏整備**

大湊套備府【東京電話】

大陸で六百機

月7日附で左の如く競夷 藤柳 献長の更迭に付三日艦館府より七

の明ら太平洋作戦の勝大・一九四三年と広本の優秀をなる。 解じつき在のかく意思しなる時へ 帝國潛艦六月中の戦果 隻派擊沈

廣海面にこの戦果 想一海底比戰人將兵

らってこの大戦にあらゆる國力を 化し、今や日米原國は必死と に顕する敵の動物なる反攻作 買して既びを遂行しつゝある が文字通り幽郷となり、日を 医質する脳の観別なる反変作。なければ現在の影響を幾回出來了一概を突破し 完正限の相続はわが方の強動 際に樹し必要なる強鉛もなし得な これに反し酸の酸酸酸は内酸に る大海面においてその酸々の観點 高トン位と見られる、なぼ用取以 緊海洋の第一をある。 大型のものは一萬五千トン乃至二 殿がある、十一隻の殿町の見ば が海底に戦ふ将兵の辛苦

あらゆる第音を克服して致船を探 三日大本鑑録表によれば六月中 八十隻、二百卅三萬五十トンに達

噴火口を爆撃 日反攻珍案

には十一隻計八萬五千トンの敗船

を膨沈してゐる。もとより太平洋

|東やラフラルタルのことで戦戦の||常原はしまりに磐日反変を呼びな||日ニューギニヤ鳥中部の反権。戦軍陣地を爆撃した||豫要した||豫要した||東の正と基拠幾箇にあらず||「アェンステイレス||百周20 米 | 「ウスボン||百周20 米 | 上間できまる暗聴戦闘令争は、日本軍動な

戦闘令部は 日本軍航空部隊が二

特し歌を遠く南太平洋東関に、ま 丁酉、南北一萬連の脳記念る大

> 歌らも太平洋戦級においるわれ不 歌の歌響によってその作戦週々と がて逝まず、彼らに米軍宮間を似 を政府協局に大阪面目で提案したの火山爆撃といる對日反攻の珍要 歌させるのみだが、11日ワシント といばれる、この繁は駐米英大庫 ン來館によれば米の一種質は日本 も受けてゐるといはれるが提案 旨は、日本に散在する活火山

損害一部發表

土に地域を超させるといふにある 【ストツクホルム] |日同盟] ロン いなれる 九千九百餘機 荒陰まる 中海戦域において

岩平中部を爆撃 軸空軍ならびに地上砲火が戦略し によれば去る三月から六月に至る 【ローツ | 日間盟 | 伊筆筋の管明 之米英国の政行機は一千五百八十

| 東員は少くとも八千名に差すると | く稀に見る激励な気軽を重ねてる | 六機に上りこれにより悪先した指 | 鎌曹に途つたが、その要請求の如

ドン來館 ーイギリス空軍省は目下 するために、ことさらに開版は 盛行してある 欧洲 爆撃が使らに 樹 までに練討九千九百六

もに担否の理由を説明した数器を

西郷を發動、藤會につき返すとハ

【プエノスアイレス二日同盟】ワ ルトは二日食糧助成金法案に拒

| 一九四三年中の安出藤阪は約| 類称||三八日本安トルビ上るもの上梅度されが、とならり、20 千曜下ルビ上るもの上梅度されが、とならり、20 千曜下ルビ上るもの上梅度されが、とならり、20 千曜下ルビ上るもの上梅度されが、とならり、20 千曜下ルビ上るもの上梅度されが、20 千曜下ルビ上るものとはなってある 中九郎、そ 罷りならぬインフレ法案 内容激越のルーズベルト教書

「フェノスアイレス二日同盟」近 僧入金のうち最大のものは一般

千四百八億弗

衛は二日、六月市日をもつて終つ というの新館は年度に入ったが財務 アガノスアイレス二日同盟」ワ

法案である 法案である

を1九四二―三年度の財 機型子ド 後状況を

課稅問題一 **股專門委員會** 在中華治權撤 在中華治權撤

行場をはじめとしてその他敵の宿 は的確に認め離かつたので二回目 の旋回をはじめるとブナの第四飛 であった治外法機機緩問題に関し 取り委員においてそれ たので近くこれが成立 「南京三日同盟」かねて日華阿属 見るに至っ

分京城្郷澄別車で解城する 選につき中 市の田中鮮 P 男性感活ホルモ 物老期、老年期の 粃年期 の



米國歌時が数の全額を次の近く報ート・ジャーナルは一九四三年の 着の米國經濟紙ウオール・ストリ 【ベルリン三日同盟】線統大本営 獨六月の戦果 千億弗と推定 本年度戦時財政の全貌

領地區において獨空軍ならびに占 心兴英飛行機六百十四般を

12 生

林檎でも、栗でも、

誕生を喜んで下さる筈ですー

熱な丼を治め 本して書の飯店番に集されず。 ・自然の歌音信用で病説から手 ・自然の歌音信用で病説から手 ・自然の歌音信用で病説から手 食慾をつける 心臟 配伍の、特種動物・ナモン糖腺薬・助伍の、特種動物・ナモン糖腺薬・ 胸の強化に 三瀬分五間、一瀬分三側五十線

勝ち抜く馬めに 中百發百はに症滅下性慢性急

稍製丸

Kare D

Nip wa Dis

型がさせて素値した潤のととをブランデーと 型ふのです。だから酒精分が同じく四〇度以 すい、果物特有の芳香や爽快味を求めるこ キーに、果物特有の芳香や爽快味を求めるこ をした、果物特有の芳香や爽快味を求めるこ をした。 日本果酒酿造株式會社

蠶業報國を誓ふ

勢路の集中的活用をはかって 利用状況は夜間は甚だしく

部長に植田氏 鐵鋼統制會支

り開始といることになった

月より翌年三月までは午前八日

標から工業地で、最低度は無接を達げつくあるとき、この地方は盛された唯一の監察に 無膝縦に、賦存する無機炭と無縁江の敵力によって、國土町塩的立場よりする平南が、歴業地 【選婆特温員記】長林から 汽車で、平元級が潮瀬級に 合施する順川に向ふ、このあたり

の工場をはじめ簡稱の工場が設置され殿林商物集散地としての順川は「「中で、中かなる近代下 して、その役割は、かなりに注目すべきものがある、しかもこゝ順川に於いても日本化成の〇

語一般の勝祉、暦店などの野

傾川、諸山、篠川の所謂平南山間部はまた平南鑑賞の中極部である、特に最近

平南道の指導陣强化

巻の鮮西

こによっても明瞭な如く、脳糸が今回新たに物動物質に加へられた

考朗に入れたものと見られるが、

家消費 — 地場機欒への横流れーを

は『傳統』を捌つて生産のすべて

ととこそ島國際民の政務でありこ

最古の歴史を有い素が

高層語のおいて第三位、共政策と

共販勞力目標 十二萬四

に関れておかう、

く録上げとなり、來る十日から好 り成は郵便、配信、配話、

產繭過是進軍語9

野、肥料を既後具と共に五大軍監

ぬ、そこで政府もこの間の臨時職 いても肥料を確保しなければなら 食糧酸に勝ち扱くためには何を指一求めてゐたが、廿一日民間側は意 【東京電話】 長期取は食糧取ど、 農林省で民間側ご檢討 既命を結成して民間側の具備策を 見を宗とめて具中、目下校討がす が、これは現状のまゝ推移すれ 工業協會總會 監告 り二割以上項頭すべく

路域して左の如く断る 四へ出張中で対った朝鮮織物協會 纖維界企整 すぎてある

橋口鮮織協會理事歸城談

た、八兩日午前九時より午後五時

鮮蒙物資打合會

八兩日本府に開催

銀行事務の簡素化に伴ふ、往来の

財務局長歸任後三、六月に變更

銀行決算期

元化

薄らいだ組合などはこの際思ひ切

ることになり、水田財務局に

銀石とも定時額會に追加附額、あされることになつたので、賦内各の居任を待つて近く右側令が發令

は臨時總會を開催して銀行会

甘え過ぎるやうな欧南がある、佛一ても中島のとし臨に全領の現待を

針であるが肝腎の組不漁では ための企業整備も急速に促進され

再編成期にある内地繊維製界最近しながら半島においても繊維所に の整理統合を行ふことが絶対必要 半島鰛漁に期待 と、八関日午前九時より午後五時 は、、総管府第一會職室に開催、蒙 の間側出席者は 野技佐、丸山大旗儋經濟利期長宮陽事務官、泉池

勞務問題解決

位状況にあるがこれが油脂工業界 | 三・四柄四半期で〇萬ドンを開電 一部は内地へ供給方針 **配局の現段階は航空機生産の**

れを脆ずるならば、現内閣はかつ ところを行ひ、中島でも現 性は、飛躍的に加重されてをり、 半島人の戦略の結々取合を加 の門が開かれ、さらに大敗距共

京城府黄金町三丁目永樂町通り

が確立されんことを期待してやま

これてある「気 より

徒出 陣 定面三十銭袋科、

ネイ・俳和解日本的終入を関い日本十年度は 南方共榮間 天然 色 裏 및 徒の勝乱田師を促したものでわれらる間の響! さを開へ・更に米皷の事生を贈り之に割し我がに参加した終者は烈々たるわが極重域と実能の思念を出づるや直に極重に入り販交の場別なる れたとはいく對国際関係を重視し 局部的には数次に亘る欧組が行は 政府の改組は一颗部家一

確立に向つて

図形がそ

【北京支局川邊特派員記】支那事職は こゝに瀬六周年を近へを、この間東距を 取巻く贈

決戦布石は着々整備

敵國思想を肅正

、戦人、中國の新動向

[L]

もアフリカ藻州及び四距の民族

明白に酌みとれるのである。そ

生活が、昭智の「國府諸面の

は年毎に一般化し事職處理は容易ならぬ困難を示すに至つた。かくて東祖の嗣皇を助見 果亜翹般を阻衡する米英に對して日本は決然破別地正の劔をとつて戴ひを置した、國民政

党、子の他階級金の支援、治外法級の経験は日前の関係を正常に基す制造を観定した。 とは、政策の東大戦後に時間近衛戦団の三国地を現實に受動し事態の理学を観的に撤進せてめた。

機として展開された日支間の新耳照は質に支那外交由上に一新紀元を動した、わが数

数の順正刷新にある、いひかへれ

常本要綱を破表したのも戦時下用

力強は如何、これをつねに核型に関下中國の國力は如何、民

で、歴史、軍事の決配施策と相 及、動勢精神の破揚等が根除を

う、配者はこくで紙先を映じて

たなかることに外ならない、

試みよう、國府が米英に對し宣戦

歴史的客観的問題型因が熱根衡綜してゐる事實を看過するわけにはいかない、問題はむ

方にはいまなほ抗日を絶明する重墜攻極があり、他方には新政策の遂行を顧靜し阻然

基本要綱を次 の近極い

参阪中國の指導者圧主席が豊都・務は大原亜戦争の完選への協力に

証民族の生死存亡の歌箏であつて

規定し更と「今次の取録は太平

の計算を割てくゐる、その要點は

し日難首層部と哲見、その抱握する決成施策を強した、以下はその報告である

軍職の新規競行も四月一日から 的識を重ね提案五十六件も可決

と金融調整、経済機構の改造、以

重慶に向った京平塘磯頭、昭省「り、東次最近の受林・燃料的歌」。ことで、これが生蔵コストに及ぼ連種振真師)不嫌から黄州道「交通不便な地にのみ設置されて居」と輸搬を除版なくされてあるとの 共同催青に凱歌 良繭多收知識を普及 りして新設は殆ど期待出來ないこ

テ影響も少くないだらうと 致じ 露糸のうち特に短鷹紬の重要性に られた、沙里院には従來からの東 へられたことで明かであり、 それ

出荷督勵には

野島九

神を生かさねばならぬ人取事 要な一致としての役割を集してゐ 前進する朝鮮 近V概形即始

心古へ身合へかろくもおもふかな 中路 貞信 ころもかへして身もかろけなる

沈殿、戦七十七般以上職隊とい

综合 北酸苗 ● 一円大〇 一円大〇 一円大〇 一円大〇 「田八〇 「田八〇

 \mathcal{O} 羽

n

胃膓

と身體が

れなくとも、確認もしなければ不一 を明へられても、 無鍵閣である、 良阪なるもの である。高原なるもの一かれて河出着の中野里である。そして無拗一日映均作映度「削池 に真って撮影的 を行ってゐた 撃夫氏が全般 学る朝鮮」は E

始することと

考へて見ると、これまであまり 色の星

れにしても、この域、特に つくのは、その能圏組の他 、黄色の温をつけてある別 くなつをことである。 まして、頻響 をつけてゐな

電は配置を

行銀蓄貯鮮朝型 如-0-002/5車以降、回2-80回6988

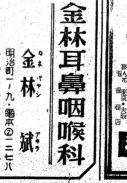
高野藝肢觀作所 金林耳鼻咽

京城を去る京城を去る

した頃々の名

技術優秀

金洗林 (元·贊化病院論)明治町一九·曹承②三世八 喉科 斌;





かと思いましたが、欧州リイ四・シルにダンノ〜長い方に同いましたの、欧州リイ四・コー る中にダンノ〜長い方に同いましたのでスタン使用数しもした。 お鹿で八分では人一

9ました。一門が戦 く極度に衰弱して島 のである。

妙音が出る

使用は簡單、朝夕十五分ヅッノ食慾も進みグン(肥り大好評

恵 変特許

丈夫に!

照宮様御巡覽 山本元帥遺品展

部下思ひの武将

など海軍たるの蛮強を具備する

盟盟なる西航と日本精神の

を偲ぶ東鎮鈴軍屬の談那須少將東鎮鈴軍屬の談

れ、川勝高島屋常務の御説明に 本元献造品展覧會へ御成り遊ば 像版に輝く山本元誌の造品をお

> 臨避、去る五月一日から京城南大 黒地北支河南戦争で偉助を立てて

そ一時間にわたつて御巡覧ある一

を助へは同学に烈々たる闘魂を励

〒殿龍西」既報──六月廿六七

物の一端を配して突破下半脚同一三、腹行、 資料なるものを感じました。 服 なる理会 を見たぬ私達にとっては非常に 明朝に転

蚊を退治しませう

學徒よ起て

錬成に威徴 金山君寄書

製物化してあるので一度一型地とともに内地南方間

先づ防火水槽の清掃。 で長栗屋三四二氏にデ

いる状態でした、五、六月は病すでに五月初旬から飛び出すと グ熱病毒を以介する一條縞蚊が **振りは物夢いものがむり、デンを怠つたゝめか今年の敷の後生** ながら各家庭の不在はから消積

・南方より歸りて、

主催 城大教授 小杉虎一搏士

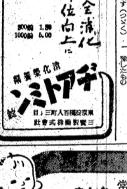
◇特別店願兵の曲=液松の職子、高橋美代、細井の職家族=五ノ井トミ、 語る人 (路解) 池支部長金本さん、高版

双男が競って志願しましたが長男

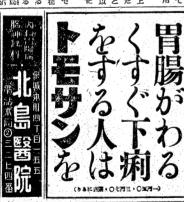
ておます(つぶく) り、地図など はないとい

わけはいかんといふので、結局

完全流化 体位向上



動活用下さい。 動活用下さい。







東京電話」
聞へあれば作る
、こ
病毒保留者が内地に暗避し
一條縞

デング熱媒介の曲者

に増加し九月一杯猛賊を振つて十四し、内地では八月に入ると急波

小さな戦戦で関から夕频まで飛翔

月間にわたつて保留してゐるから

しかも南方の恐怖デング熱病毒をして今年は数の塾生が意外に多く に完備された防火用水槽が原因 生敵増を徒らに蜀過せず間るべき 政性が多い、時季的に見てこの七数が保留でもすると忽ち蔓延の危

デング熱権威聚屋三四二氏談

一、會場 京城府民館大講堂

七月七日夜七時

人場無料

百十五級六千六百八十三

上り

校、海軍通信忌役、海軍工作製して基礎設計を受けて海軍機等

业二電話左記ノ通リ變史致候間此 轉 **廣 告**

南方歸還報告大講演會

られた貿易だと深く個じ光楽もお」というないにないのが国家から命せません。 京城日報社

設まで民役の機器があります、私 から志願が出來ます、そして四十一を残して出征しましたので私が背

百世ぬやら心をつけます 池支部長細井さん神感和

する

ない五級以下の欧洲戦で、現在 なるといふのが理由の一つ 後の入場省との料金が不公平に なると一目に拠た人と、二目以 映物は本月一日に番組が概つた もので、二日から新料金質施と POTIはこれがら対の感で

こといふ報せを聞いたとき主人の 死を 親しむより 常時わなかの中に のを子供をよく 育て女の恋を つが 何です 池支部長の部され一つ如 磯部禮子 主人が販死した

郎さんのお話 なきいて今更

またお互びをも助ましめつてあた ◇適齢者の母・美貞雄、吉川在研、安田図覧、山本宮

心の赤ちゃんが掘むと喜び、顔を

さます、そのとき野か紙を無

から財政しまから財政しま

大切な。尚武

武、は國を護る尊いもの

ると非常に卑しめるさうですね

しかしく此くは國を守る難いもの

問武の教育が大切

に於て健時代の横洲や支那では自 前兵隊になる上りぎ力になるの 山本中域 激光、支班方面

半島婦人達も兵隊

■1を過下にすることが出来る のであります。ここに日本の長 のであります。ここに日本の長 は、方々の事を小さい時から聞か ・池支部長 正

山本元帥のやうな

ので立画にこれを育てお図のため

せたり、さついふ本を改ませたり

池支部長五ノ非さんや政

ウでは、 ・ では、 、 では、 、

されたやうな瞬いはもありませう

永川宮子 **西兵御**節は廿二

十八歳でも民険になれる

しかしこれはこく少い例に過ぎた

現に私も一人の適闘の子を持つ

思ひます、この脳について半

成しい重規の下にあるから兵にな である。生神様が御甲あになるで数増しましたが日本の兵隊は神 の母連もまたこれを育ぶ、か この貼内地では正反對です。

心風に小さい時から

人の子供選は軍服やサーベル

で聞いたことですが、あちらでは

るとは小さい時からの肌質が大切

池支部長立流を入とす

東とを較べて披射したいと思う | の商品でも接続する。ですから日 | とを無上の響ひとしかつ感謝してりましたらそれと内垣の貸式の | の商品でも接続する。ですから日 | とを無上の響ひとしかつ感謝して

麓木支局長 日本の兵隊の将難

正九年に渡鮮し、平南の徳川を守一 非常に怪しみます (笑聲) 私も大 本の兵隊が物を買って金を課ふと 年の母たる心構へ置

[=]

し思ひますが朝鮮では赤ちゃんの

それによつて解來を判断する

といる場所が出來てをると思ひ求 兵の母として臨む

す、中にはさきに荒木支局長が話

一大部一級に送っての師嘱持ち、一地文部長、高橋さん、師主

立脈に質て入資軍人を志願させにしてゐます、残る四人の子道も

酸させようと、家族一同が築しみ 一不合格でしたが今月もう一度受

金本性女。愛は六人の男の

取つて育てゝをります、特にから

東京総計】最近降針が一般家庭 主婦の惱み解消

來る十五日から新料金間を採用…… 京城では當局の訓練を得て に終じて二日から資施 一級的以下も大幅これ

縫針が出廻る

腸がわる

鍾路區清進 朝鮮製麵組合聯合會京畿道製麵工業組合 是町一三六番地 第一三六番地







本家菊一文字謹製軍刀

村久子

今が一番

に気元で歯い良 が清殺爽香 强掃菌か味 く力とでが 經濟的 然かも 金属 磨断四

度海軍志願兵を左の要嗣で降集す 皮海軍志願兵を左の奥戦で跳集す | 徳東電館| 海軍では昭和十九年 | 出憂の際に所定の施設が文給

内地でも志願兵募集

血斑らせて腕を描し、海に憧れて

れと、渺眈な決意に励えたつ跳と「半島著人が解落句って、山本湖に「野小年自身はいふまでもなく、の大洋に雄飛する日を一日も早か「みられ、光発むる基國臣民として「成をつまればならない、それにの大きに雄飛する

粒かんとする赤酸が販示されてあ るのだ。しかし世界に位える帝國

の家庭特に婦女母性がいまこそ起

た、太平洋は君を呼ぶ、半島若人 ちあがらねばならない、海里志願 海軍特別志願の念々十日締切り

征かう海

線所生徒募集が耐み十日をも

ける。この語名としている。現代を一五、日常生活切日が迫るにつれて商々黙く沸騰四、阿暦の習のを力保持

志願部を市町村役場に提出すれば る、個力試験は暗暗、嗷嗷の二粒

はの産 よの産 よの産 温全子

本社寄託献金

國防献

金

五十九名を初め経問、参見が出席 一節十時から時間で過ぎて理事

府聯盟の理事會

朝日涯

院科 (表) (28) (5

の消極的方法しかなく八月に激地 病後の跳趾といび前に述べた至う

○ 日本通金振列 が出して、三元の日本通金版列 が解析のでは、一次の日本通金版列 がは、近年のでは、一次の日本通金版列 がは、一次の日本通金版列 がいます。 百種資金町二竹内ア 2000年 E. 6 最新 病 院

クリがよい 一品質は至純

/小兒科內科 横山醫院 黄迪內丁里葡萄病 医學典士橫山久衛 電話東信二一十六 入院應際

食用する

你拉名自己了大四大番 你拉名自己了大四大番 黎知縣矢作町七五五

巡査の善行美談

こんなに穫れたり

第三高女の増産戦線

な水だ、除草だとせい出し

小田の関力をと、京城元町園民 く物期以上の 成果を 繋げて午過い日本本習典なが園民は先づ弱 も瀬世にとり、一人の選出者もな

體力鍛~少國民

元町國民跡生徒が耐暑行軍

いになつてゐるが、一方乙

白衣の勇士

民信女校で慰問庭球

初お目見得の移動演劇

泉城太東商業學校では取ふ生徒の

面長から威謝文

の聖汗奉仕に 大東商校生徒

近の関大のかね際を初めて年間一年から既州道本で高工場関連でを

後天下憲空を仰いで三時間前で垣る帰庭を得びらずと

庭も職場であると大日本婦人會 生活指導者講習 日婦朝鮮支部で

六の章い意間に感慨し、寒日朝戦へて半島二千五百萬同胞は皇軍將

辨。赤誠愛國部へ

一衆ない全一を食べることや、いつも残らず全

商業職職 實情

不平言ふう副食物

創意と工夫が必要だ 要要な一つの地位を占めるもので 一説明を不要とするものでありまし

れ一定した配給米を買いて 來半層にも食糧の配給制が實施さ 決戦生活の改善策を聴く

【中】

豊田計理事務師

題文山商店 開文山商店

猪印のみとり粉本舗

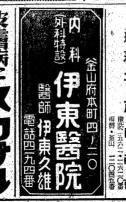
協和康告、機學就大學之間也以一世五十

防火水槽 ボーフラ 除

等二有功、祛綠氣咳作用爛實、氣管文加答見、喘息、百日咳流 行生感習、肺結核、肺炎 離大阪化學研究所 スピラチン









三和銀行





日七十億

以溶線進軍

原籍学を文へ之これかくも のは、一般のでは、 のでは、 のでは

3 大学 (1975年) 1975年 | 1975年 |

陽整胃

健の須必

親合創立事務所 朝鮮陶磁器卸商 南 朝鮮陶磁器卸商 內 活性の

國民的語の増强を狙つて一萬日 白熱的貯蓄 の成績調べ

京日案内

心神經痛

で治す

濁りをとり原因から

治す今津博士の新療法

富部落に向ひ、上級生は変が

高六千二百七十四四十銭とな

永登浦署で注意

傳染病の豫防法を一般に関示

鮮石油統制會社では「日の第二 れは海軍武官府 況成績良好 の懸維章 棉花の生育狀 雕ぶ日本

お歴々が範

技大會

まだですか。音巻へを希望

勤勞稱陣、生活の切酷め、貯蓄と 國係の消化などにつき、それぞれ

續興車輪

際伍を組んで恒网の神宮参拝を行 例神宮恣拜、田に皆る京畿道廳の恒、特別深成

堂々の馬上行進を行ふ スラジオ月 辰己礦油

京新聞・製書店で開発書店

東亞女子樂

多、坪片、緒方、山口 醫學博士實驗證明 吸器病藥

皮膚病にスカサル

(4) 都

吹き飛ぶ敵輸送船

急降下銃撃で敗敵虱潰し

四十メートル 既々たる 暖飯が鑑 るが壁獣には却つて絶好の奇

に国職を治びせ全務無事局灘した一けると次に控へた児部ニューギニ

口敵地國內潜入攻擊

やつが肌立してゐる、

及飲地上部隊が最前渡00に敵と

第一級を暗み越えて猛地隊を開始

内の南海岸ペプア数弦ででなけ

ニヤ学園ラケカム河上〇〇松行場

歐大陸盲爆で

赤軍反攻空し

六ヶ月間に一千五百

内鮮満の技術陣動員 重要鑛物速に開発

朝鮮電業八月創立

ペルトは上下兩院を超過して白酒

島で連續空中戦



の綜合戦果 河南省六月中

|對三日同盟||河南省におい 200部際六月中の

社會式株苗種イキタ鮮朝 電七二三城京替振・〇七町音 新府城京

育甘四、五、六の三日間新京で かれた第四回日満經濟局談會に

初の労務分科會

五日朝鮮ホテルで開く

に協力するならば、

速を皮に下で に痒みを止む!







米の尨大軍事

米舊年度戰費

カン持ちの子と發育 ります。定評の此の葉でカンと真りでカン特の子は教育も遅れ、體も弱くな 、體質を丈夫にして下さい

ブェノスアイレス一日同盟 七百八十億弗

16で、ウシントン英語によれば、 | めたと解へられる、南方面の米部 | れる

日華兩國は永遠に友邦

勇猛心を以て協力、柳雨生氏記

動亂の眞中 じふつてあ

【東京電話】ソロモン開ビレンド

現在までに同方面の威闘で四十歳 合質ハルゼーが第2てあるこいは、人民を書の「日米軍航祭部隊は」の指揮には、南大平華史閣勝敗司」と

米、更に損害を小出

電力國管全面的に實施

李王、同妃兩殿下

御出發を御延期

日京城飛行場より御衛災の御豫

都合により御出張御延

設立委員長

るが以上のやうた国大な指標率で め助成金戴山監督が合む商品金融とが出来ると重勝したと使くられ 一般に適称された金属物質問題のた

通過法案で拒否權發動

而して一般調査班の調査過級となる順種曲に知點は認度 銅及び鉛觸八班(一班各二名)、湖低鐵二班、 ・参加を得るといる酸めて大がかりなもので、 ・ 施格府より指名依頼し、更に添添同側より

【ブニノスアイレス二日同盟】 豫算案成立

斷

と傾得すべきである、雨き海

成所場

たぎる闘魂錬成場

する水冰普及に駆り出してゐる。 この際に関へて母性たるもの母生

は変施されたのである

去る

卑など、またこの地區に存する。押しかけ第一日の全間志順者機数一名の作用にあるほど、多種方明

原兵受付開始の一日には早くも熱

一十二十二条でに広相倍数に上る。 ・一十二条でに広相倍数に上る。 ・一十二条でに広相倍数に上る。 ・一十二条でに広相倍数に上る。 ・一十二条でに広相倍数に上る。

鉄を総へ來春海兵國へ関れので

共衆の高い理想を内に燃やし

・【常篇=長器版で聞く中國少女湾リッ女等の信念は晒く烈しい

い決意を内に燃やし

配着訓練所に入所、六ケ月間で

臺灣に漲る海軍志願兵熱

夏衣に汗はにじみ出て

太平洋、印度洋の暴調を賭し、焼える秋、半島も海軍特別記

らんとする。中国は過去に於 て海への歴史を二、三持つと 減く減ぐといる。ことはて にいへ海への製近性は極めて

烈に繰返へされてゐる、

海に鍛み半島女性

選の騒居の 地であつた 長白山脈

體別精鋭選る第二次練成

民を観者めげようとする鉄成登行である。

非常な成果をあげて敢行され、

く霊峰

部を訪れ散納した、この熟暖資る 赤誠に感動して同じく開城貞和女 け』と開城府松都中央では助立以 來冰上大窗や自轉車大窗や音樂館

掘り出した絵器製五百五話を トラツクー台に摂み込んで帰戸数

で目下駆當局に申請中である、支

海の

土へ贈る



も行ふが費用は一切無料

参戦中國の動き。

裕衣地の服も交って

安化協會、朝鮮總督府並に本 大東南宗展 五日から開幕

斯 | 夏季季季天 | 空 | 空布

7774年京 博春部隊





『優勝杯上出陣して聖販を勝ち抜

官府へ特勢、戦納の手縫きをよう

て市内東大坪町〇〇〇坪を買收し の温かい思ひ書りに日本通道で 日運の大宿所

温突 もあり

【百日版』の総對的な新物研製が





結核性疾患に姓産婦、乳幼兒に けふの市況 翠式株 軟

身の

身代

ŋ

如く鐵率に組織して魔なほ暗き

競 育

期

0

補强

劑

。そへ三日午前十時過ぎ単愛國

山さん自己の銅像を献納

の四、六三八番が一等に告戦した すから六、一六、二六、二二六組 百日咳特効薬

シュードビアカルク

へをよくせよ 最夜で成城をよくし 最近したい条件諸君や、仕 は世したい人へ「リー く社して説明した。 する道」とい、条本を する道」とい、条本を でます。今スグ、た記

本校教員兼 会監清水 体を持敗予襲 と四目に に代へ此段準告仕候 に代へ此段準告仕候 に代へ此段準告任候

十時後は、於て相當は

等 女學

小見

わきかりる無

治

を は独国つよで現 と設るよ騒を導

(AC)

明日の日曜は

に丑の

中でた物

こた様な大變な騒ぎです。 カョシ行 進 曲 品戦